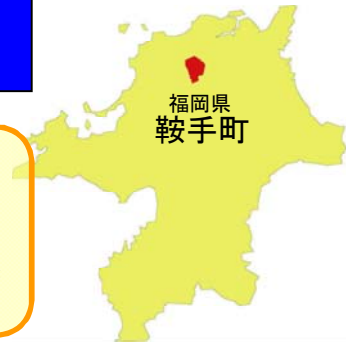


# 鞍手町地域公共交通活性化協議会

平成22年2月17日設置



## 概要

バス路線を中心とした鞍手町の公共交通を取り巻く現状は、非常に厳しいものがあり、特に利用者の減少に起因する赤字路線への支援は、町の財政を逼迫させる一要因にもなっている。この状況を打開するため、交通空白地帯の解消と高齢者や障害者等の交通弱者の生活支援を見据えつつ、利用に直結したバス路線の見直し、鉄道と路線バス、コミュニティバスとの連携、さらに福祉バスを含めた料金体系等の計画的・効率的な整備を行い、持続可能な地域公共交通体系を確立する。

## ○地域公共交通の現況

- ・JR筑豊本線(鞍手駅)
- ・西鉄バス筑豊株式会社(中山・中間線)
- ・西鉄バス筑豊株式会社(西川線)
- ・鞍手町コミュニティバス(宮若市～JR鞍手駅)
- ・鞍手町福祉バス(総合福祉センター送迎用・無料)

## ○地域公共交通の課題

- ・バス利用者の減少及び鉄道との連携
- ・路線バス運行事業への赤字補填額の増大化
- ・福祉バスのコミュニティ化など新たな活用方法の検討

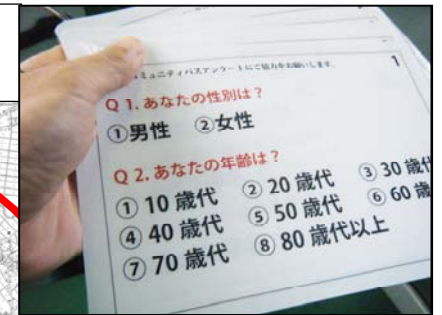
## ○調査の主な内容

- ・路線バス等地域公共交通の実態調査
- ・類似地域、先進地域の公共交通システムの事例調査
- ・利用者のニーズ把握調査

## ○地域公共交通総合連携計画の策定

- ・調査結果を整理、分析し、交通施策立案と基本方針を策定するとともに、持続可能な地域公共交通の事業計画を策定する

利用者のニーズ把握調査  
調査結果の整理・分析



持続可能な地域  
公共交通体系の確立

類似地域、先進地域の公共交通システムの事例調査



路線バス等地域公共交通の実態調査

